

報道関係者各位

2025年5月30日
株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズ 生成 AI 活用で 業務効率化を実現

～生成 AI 利用率 9 割超 年間 75,000 時間以上の削減に～

株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林 泰士、東証プライム・証券コード 3135、以下「マーケットエンタープライズ」)は、業務効率化や生産性向上及び社員の AI スキル向上を目的に、生成 AI の積極的な活用をグループ全体で推進しております。2025 年 4 月に実施した社内の最新アンケートでは、生成 AI の業務利用率が 9 割を超え、年間で 75,000 時間以上の削減が見込まれるという結果が明らかになりました。今後もマーケットエンタープライズでは、生成 AI 活用の浸透度を高めることで、業務効率化と生産性向上を促進してまいります。



■ 生成 AI 活用推進の具体的な取組と進捗

当社は、生成 AI の積極的な活用による業務効率化と生産性向上を目的とし、全社的な取組を段階的に推進してまいりました。

①社内プロジェクトの発足とナレッジ共有で浸透加速

社内公募で若手からベテランまで業務役割が異なる 46 名が挙手し、社内プロジェクト「生成 AI プロジェクト」を発足。動画を用いながら、生成 AI の活用事例や有効的なプロンプトなどのナレッジ共有が行なわれ、生成 AI の業務利用浸透に繋がりました。

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社マーケットエンタープライズ PR

担当: 立花

Tel: 03-6675-3923 Mail: pr@marketenterprise.co.jp

②生成 AI を用いた有料版ツールを導入

全社員を対象に Google Gemini 有料版ツールを導入し、日常的業務での積極的な AI 活用を推奨しています。

③RAG を活用した業務マニュアル検索システムの試験運用開始

ネット型リユース事業のスタンダードを確立するための 4 冊、1,000 ページ以上に及ぶオリジナルガイドブックの内容や商材・コンプライアンスに関する情報を RAG にアップロードし、情報へアクセスするまでの時間短縮に成功しました。加えて、社内規定や証明書発行手続き、転居の申請に関する情報を統合することで問い合わせを削減し、バックオフィス業務の効率化を行ないました。

④インサイドセールス研修に対話型の AI ロープレを導入

Sapeet 社の AI ロープレシステムを導入し、インサイドセールス職の営業力強化を図るとともに、研修運営に関わる管理者負担を約 30%削減いたしました。

⑤AI エージェント活用の営業アシスタント開発を開始

東大松尾開発スタートアップの Wanderlust 社と AI エージェントを活用した営業アシスタントの共同開発を開始いたしました。優秀なインサイドセールスのノウハウを解析し、質問の仕方やトークスキルを学べる教育・フィードバック機能を整備することで、営業スキル向上によるサービス品質や買取率の向上を目指します。

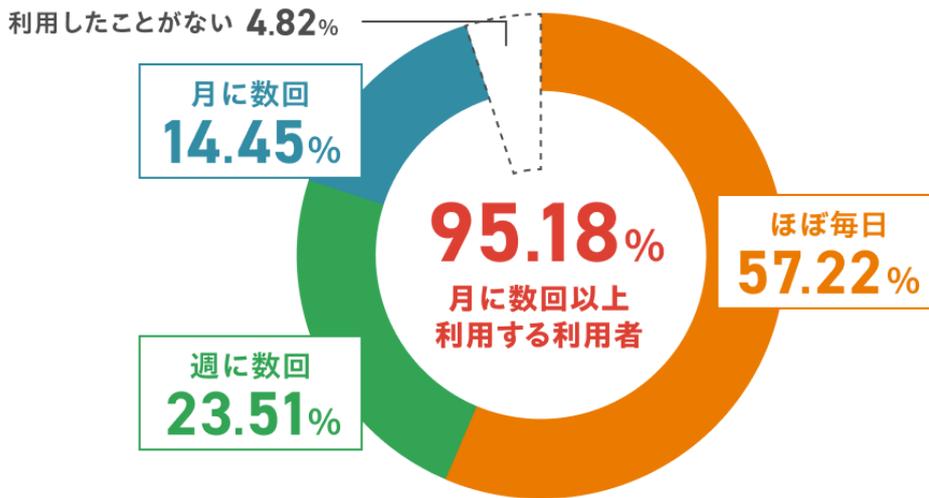
⑥Gemini 活用事例を社外イベントで共有

全社的に積極的な AI 活用を推進したことで、2025 年 4 月には、Gemini の利用率が高いユーザーとして、「生成 AI で業務を加速！ Google Workspace with Gemini 活用事例共有 ユーザー会」から当社が招聘されました。イベントにスピーカーとして登壇し、Gemini 活用事例のプレゼンを行ないました。

これらの取組に加え、オフショア開発の拠点である ME ベトナムでも、GitHub Copilot などをシステム開発に積極的に活用するなど、日常的な AI 利用の促進が進んでいます。

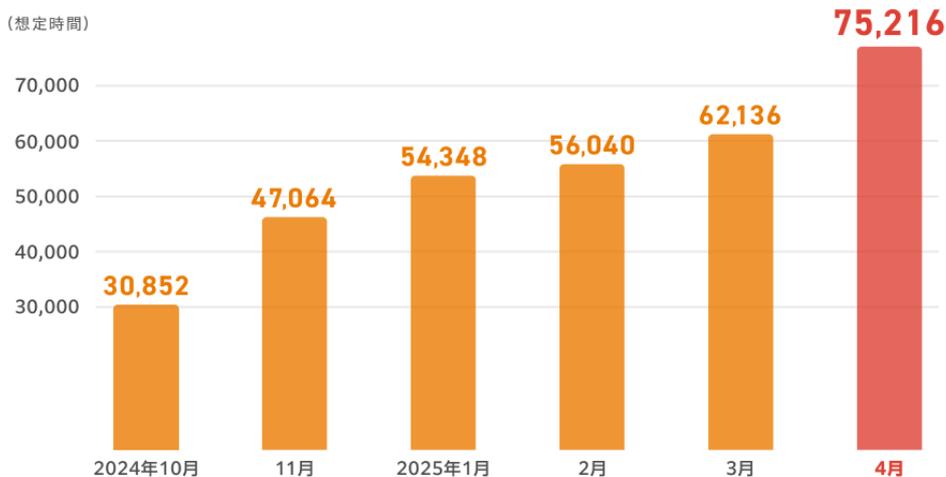
このような取組の結果、2025年4月にマーケットエンタープライズグループ社員に実施した社内アンケート(※1)では、業務時に生成AIを月に数回以上利用すると回答した社員の割合は95.18%と、非常に高い頻度での活用が確認できました。

生成AIを利用する頻度



加えて、生成AI活用推進により、着実に業務効率化が進んでおり、2025年4月には、ひと月で6,268時間もの時間を捻出することに成功しました。この時間に12をかけ、年間の効果として試算すると75,216時間もの時間がうまれる計算となります。調査を開始した2024年10月と比較すると、削減想定時間は、およそ2.4倍、新たに捻出できた時間は44,364時間となりました。

生成AIによって1年間に削減できる想定時間



※1 マーケットエンタープライズグループの社員を対象に実施(有効回答数:336件)

生成 AI 活用によって、業務効率化が向上することで、社員がより創造的で付加価値の高い業務に集中できる環境が整い、新たな事業機会の模索に向けた貴重な時間を確保することが可能となります。今後もマーケットエンタープライズでは、生成 AI の活用範囲の拡大や、より高度な業務への活用検討を重ね、従業員がより創造的で付加価値の高い業務に集中できる環境を整備してまいります。加えて、グループ全体の業務効率化と生産性向上を促進してまいります。

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、ネット型リユース事業を中心に、メディア事業、モバイル通信事業などを展開し、「持続可能な社会を実現する最適化商社」をビジョンに掲げ、2006 年の設立以来、成長を続けています。2015 年 6 月には東証マザーズに上場。2021 年 2 月に東証一部へ市場変更の後、2022 年 4 月にはプライム市場へ上場しております。ネット型リユース事業では、「高く売れるドットコム」のほか、リユースプラットフォーム「おいくら」や、80 か国以上への中古農機具の輸出などで事業拡大を続けており、ネット型リユース事業のサービス利用者は延べ 940 万人を達成しました。

マーケットエンタープライズ ウェブサイト: <https://www.marketenterprise.co.jp/>

【報道関係者からのお問合せ先】

株式会社マーケットエンタープライズ

PR 担当: 立花

Tel: 03-6675-3923 Mail: pr@marketenterprise.co.jp